

◆2024年 年頭所感



唐津港湾事務所長 橋本 順二

地域の期待に応える
港湾整備を目指して

新年あけましておめでとう
ございます。平素より建設業
界の皆様には、港湾行政の推
進、みなとの整備にご支援と
ご協力を賜り厚くお礼申し上
げます。

国土強靱化を推進すべく港湾
整備を進めております。さら
に、唐津港と伊万里港など
における地域経済の発展、豊
かで活力ある地方づくりを進
めて参ります。

唐津港では、国内貨物の輸
送効率化と大規模地震発生時
の輸送拠点となる耐震強化岸
壁等の整備、ならびに予防保
全型の老朽化対策として係留
施設の改良整備を進めており
ます。耐震強化岸壁は平成28
年に供用を開始し外内貿貨物
の取扱いや外航クルーズ客船
等に利用され、昨年はクルー
ズ客船が過去最高の13回寄港

するなど賑わいを見せている
ところで、引き続き大規模
地震発生時における大型支援
船等の入港に必要な航路泊地
の整備を進めて参ります。

伊万里港では、臨港道路七
ツ島線が令和4年8月に供用
を開始し、港湾関係車両や国
際コンテナ貨物など港湾関係
物流の円滑化や周辺環境の改
善へ寄与し評価を頂いている
ところで、現在整備を進め
ています老朽化した伊万里湾
大橋の補修等メンテナンス事
業を推進して参ります。

また、事業実施に際して、
DXの導入推進による生産性
の向上や工事発注における働
き方改革の取り組みなど、担
い手育成・確保につながる活
動を建設業界の皆様と連携し
て更に推進していく所存で
す。

今後とも港湾に関するニ
ズをくみ上げ、地域の発展に
貢献する港湾整備やみなと街
づくりを目指して取り組んで
まいりますので、引き続きご
支援、ご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。本年が
皆様にとりまして、良い年にな
ることを祈念いたしまして、
新年のご挨拶とさせていただきます。



九州技術事務所長 山下 尚

「3つの柱」の
取り組みについて

新年明けましておめでとう
ございます。
平素より、国土交通行政の
推進にご支援、ご協力を賜り
厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス
が5類へと移行し、さまざま
な動きが活発になった一年で
ありました。しかしながら、
建設業を取り巻く環境は依
然、厳しく、今年4月からは
建設業において災害時におけ
る復旧事業などを除き、時間
外労働の上限規制が原則適用
されることもあり、建設現場
における生産性向上の取り組
みはますます重要となってお
ります。

このような状況を鑑みまし
て、当事務所では、九州の建
設分野の生産性向上を目指
し、「防災技術力の充実強化」、
「建設技術の生産性向上」並
びに「人材育成の推進」を3
つの柱として業務を推進して
おります。

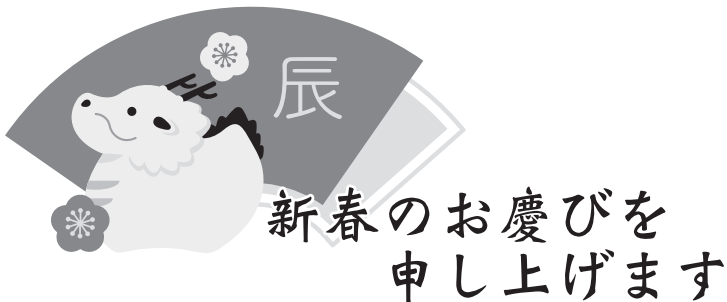
「防災技術力の充実強化」
におきましては、九州管内は
もとより全国での災害発生に
際し迅速に対応できるように、
日頃より災害協定業者ならび
に事務所職員において災害発
生を想定した訓練を実施して
おります。また、火山防災分
野におきましては、土砂災害防
止法に基づく緊急調査など、
噴火時における立入禁止区域
内での安全な調査手法として
無人航空機やAI技術を活用

した観測技術の開発などに取
り組んでまいります。

「建設技術の生産性向上」
におきましては、「九州イン
フラDX人材育成センター」
を令和3年に開設し、今後主
流となる3D測量の体験や、
新たに技術開発を行ったメタ
バースを活用した川づくり
について体験できる体制を構築
しています。新技術・新工法
については、登録受付・審査
や関係者向けの説明会を引き
続き実施し、九州における更
なる普及・活用促進に取り組
んでまいります。

「人材育成の推進」におきま
しては、若手職員を対象とし
た基礎技術講習会及び専門技
術講習会に加え、平成27年度
より無人化施工機械操縦者の
育成を目的に無人化施工訓練
に取り組んでおり、新たな試
みとして令和4年度に無人化
施工の発祥地である雲仙普賢
岳の広大なフィールドで訓練
を実施したところ好評であっ
たことから、昨年は訓練期間
を1日から2日間に拡大し実
施したところで、火山防災
分野におきましては、全国の
整備局職員に火山対策に関す
る研究成果を周知・展開する
とともに、同じ手法で安全・
容易に現地調査を行うための
体制づくり・人材育成などを
行っています。また、九州イン
フラDX人材育成センターで
は、VR技術を活用した堤防
や橋梁点検コンテンツを整備
し、点検技術者の人材育成を
図るとともに、将来、土木関係

に携わる学生により土木に関
心をもってもらいたくためのさ
まざまなコンテンツを準備し
ております。なお、体験を希望
される方は、当事務所ホーム
ページより体験申し込みが可
能となっております。さらに
は、九州地方整備局職員なら
びに自治体職員の皆様に多く
の研修を行い、地域の方々の
期待に沿うように知識や技術
力の向上を図っております。



信頼のネットワークを21世紀へ!!



鉄骨・鉄筋溶接部の非破壊検査・鉄筋探査

有限会社
佐賀検査サービス

代表取締役 溝口 亮太

〒849-0503 佐賀県杵島郡江北町惣領分3971番地2
TEL:0952-20-6636 FAX:0952-20-6635



地域の発展をめざして

新たな未来へ向かって



親和コンサルタント

代表取締役 盛永 保弘

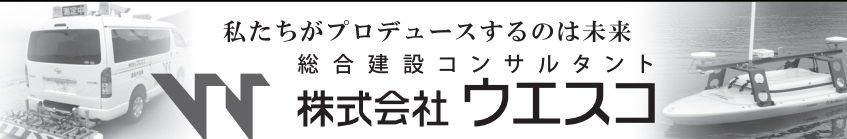
本社 佐賀市卸本町7-25 Tel:0952-32-1348 Fax:0952-36-6681
西部支店 武雄市武雄町武雄5954-1 Tel:0954-23-1311 Fax:0954-23-1319
営業所 唐津市・伊万里市・鳥栖市

私たちがプロデュースするのは未来



総合建設コンサルタント

株式会社 ウエスコ



路面下空洞探査車(GRV)・マルチビーム無人ボート 導入

九州支社 福岡県福岡市博多区博多駅南2-1-9博多筑紫通りセンタービル TEL.092-483-3291
佐賀営業所 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野550-1 TEL.0952-55-8710 FAX.0952-55-8711



朝日テクノ株式会社

代表取締役 法村 孝樹

[本社] 佐賀市大和町大字梅野280番地
TEL:0952-37-9300 / FAX:0952-37-9301
[伊万里営業所] 伊万里市大川町駒鳴2515番地
TEL / FAX:0955-29-2110

建設・補償コンサルタント業 / 測量業 / 自然環境